

# 中耕ロータリ

## 安全作業説明書

安全に作業するために



お客様の安全をまもる

安全確認を習慣づけるようにしましょう。

この中で説明している守っていただきたい安全作業の  
ポイントは管理機作業全般についてのものです。

ご使用前に取扱説明書とこの安全作業説明書を  
必ずお読みください



# はじめに

このたびは中耕ロータリをお買いあげいただきましてありがとうございました。

この取扱説明書は、中耕ロータリの性能を十分に発揮させ、より安全で快適な農作業をしていただくためにも、ご使用前によくお読みいただき、正しい取扱いをしてくださるようお願いいたします。又、中耕ロータリを他の人にお貸出しされる場合には、この取扱説明書も併せて貸出していただき、正しい取扱いをしていただくようにご指導をお願いいたします。

## ▲ 安全作業のポイント

- ◎安全な作業をしていただくためには、まず機械の使い方を十分理解し、正しい取扱いをすることが基本となります。
- ◎この取扱説明書では、特に、重要と考えられる取扱い上の注意事項について、次のように表示しています。  
必ずお読みいただいて事故のない楽しい作業をしてください。

- ▲ **危険**…その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。
- ▲ **警告**…その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。
- ▲ **注意**…その警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れがあるものを示します。

## 中耕ロータリの使用目的・使用範囲

本製品は農業用管理作業機の中耕ロータリです。畑の中耕・除草・掲土・土盛等にご使用ください。  
使用目的以外の作業や改造は絶対にしないこと。

# ▲ 安全に作業するため

ロータリの取扱いは正しく、ちょっとした油断がもとで、思わぬ事故を招くことがあります。安全で能率的な作業を行うために、次のことをお守りください。



## 警告 こんなときは運転しない

- 1. 体の調子の悪いとき
- 2. 酒を飲んだとき
- 3. 妊娠しているとき
- 4. 16才未満の人

〈守らないと〉

死亡事故や重大な傷害、機械の破損を招く恐れがあります。



## 警告 作業に適した服装

- 1. はち巻・首巻・腰タオルは厳禁
- 2. だぶつきのない服装
- 3. ヘルメットなどの防護具の着用

〈守らないと〉

機械に巻き込まれたりして重傷を負う危険があります。



## 警告 他人に機械を貸すときは取扱い方法を説明する。

取扱い方法を説明し、使用前に取扱い説明書を必ず読むよう指導致してください。

〈守らないと〉

死亡事故や重大な傷害、機械の破損を招く恐れがあります。



## 警告 機械の改造禁止

純正部品や指定アタッチメント以外の部品を取り付けないでください。

機械を改造しないでください。

〈守らないと〉

死亡事故や重大な傷害、機械の破損を招く恐れがあります。



## 注意 点検・整備を行う

機械を使う前と後には必ず点検・整備をしてください。

定期の点検・整備をかならず受けてください。

〈守らないと〉

事故・ケガ・機械の破損を招く恐れがあります。

# ▲ 安全に作業するために



**警 告** ロータリ作業ではダッシュに注意。

土が硬かつたり石の多い場所ではロータリをゆっくりと地面に降ろして下さい。回転する爪の勢いで機械が思わぬ方向に飛び出す（ダッシュ）ことがあります。

〈守らないと〉

傷害事故を引き起こす恐れがあります。



**警 告** ハウス内の作業は換気を充分にする。

排気ガスが充満しないように充分換気を行って下さい。

〈守らないと〉

排気ガス中毒を起こし、死亡することがあります。



**警 告** 子供を近づけない

子供には十分に注意しロータリに乗せたり近付けないようにして下さい。

〈守らないと〉

傷害事故を引き起こす恐れがあります。



**警 告** バック耕禁止

管理機のハンドル正位置でロータリが作業者の直前になるような後進作業は行わないでください。

バックけん制装置のあるものは必ず取付けて下さい。

〈守らないと〉

転倒したりして死亡事故や重大な障害を負う危険があります。



**警 告** ロータリカバーの下に足を踏み入れない。

ロータリが回転しているときにロータリカバーの下に手足を入れて回転部に触らないで下さい。

〈守らないと〉

機械に巻き込まれたりして重傷を負う危険があります。



**警 告** 後進する時はハンドルの跳ね上がりに注意

後進する時はハンドルが跳ね上がり足元がロータリ爪軸に近付き大変危険ですハンドルを押さえて後方を確認し速度を低速にして主クラッチはゆっくりと操作して下さい。

〈守らないと〉

足がロータリに巻き込まれたり、体が障害物との間に

はさまれたりして死亡事故や重大な傷害を負う危険があります。

# ⚠ 安全に作業するため



**警告** 点検・整備は平坦な場所で行って下さい。  
機械が倒れたり動いたりしない平坦で安定した場所で  
タイヤに輪止めをして行って下さい。

〈守らないと〉

機械が転倒するなど、思わぬ事故を招く恐れがあります。



**警告** 点検・整備中はエンジン停止。  
点検・整備・修理・または掃除を行うときはエンジンの  
回転を停止してください。

〈守らないと〉

機械に巻き込まれたりして重傷を負う危険があります。



**警告** カバー類は必ず取り付ける。  
点検整備などで取り外したカバー類は必ず元通りに  
取付けてから作業してください。

〈守らないと〉

機械に巻き込まれたりして重傷を負う危険があります。



**警告** 下にもぐつたり、足を入れない  
ロータリの点検・整備をするときは、下にもぐつたり  
足を踏み込んだりしないで下さい。

〈守らないと〉

ロータリが下がったとき傷害事故を招く恐れがあります。



**危険** 燃料補給、注油時は火気厳禁  
エンジンを停止し、くわえタバコ、裸火照明は  
絶対にしないこと。

〈守らないと〉

燃料に引火し火災を引き起こす恐れがあります。



**警告** 爪に巻き付いた草などを取り除くときは  
管理機のエンジンの回転を停止する。

〈守らないと〉

機械に巻き込まれたりして重傷を負う危険があります。

# ▲ 安全に作業するために



**警告** 作業機を装着するときは、  
作業機の取扱い説明書を読む

作業機を装着するときは、事前にかならず作業機の  
説明書を良く読んで理解して下さい。

〈守らないと〉

傷害事故や機械の破損を引き起こします。



**警告** 作業機の着脱は平坦な場所で行う

作業機の着脱は平坦で安定した場所で行って下さい。  
夜間は適切な照明をしてください。

〈守らないと〉

傷害事故や機械の破損を引き起こします。



**警告** 溝、あぜ越えは、アルミニウム板を使用する  
ほ場に入るとき、溝、あぜを渡るとき、軟弱な所を通る時は、  
幅、長さ、強度のあるアルミニウム板を使用してください。

〈守らないと〉

転倒やスリップによる事故を起こす恐れがあります。



**警告** 積み降ろしは、上りは前進、下りは後進で  
丈夫な、すべり止めをしたアルミニウム板を確実に固定し、上りは  
前進、下りは後進でロータリの川等を引っ掛けないように  
注意し周囲に人がいないことを確かめ低速で行って下さい。

〈守らないと〉

転落などの事故を引き起こす恐れがあります。



**注意** シートは機械が十分に冷えてから掛ける  
機械にシートを掛ける場合は、マフラー・エンジンが  
充分冷えてから掛けて下さい。

〈守らないと〉

火災事故を引き起こす恐れがあります。

## ☆本製品の使用目的

本製品は農業用の中耕ロータリです。畑の中耕・除草・掻土・土盛等にご使用下さい。  
使用目的以外の作業や改造は絶対にしないで下さい。



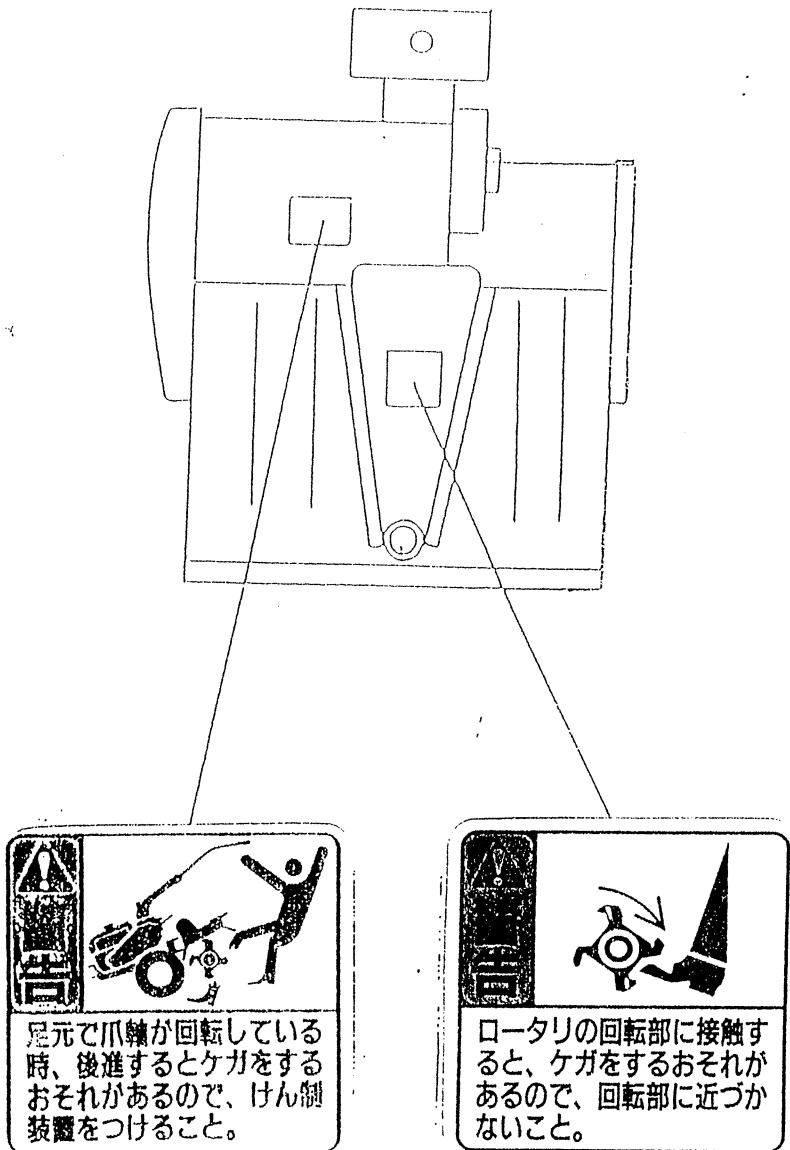


# 安全に作業するために

## 警告ラベルとその取り扱い

### [ラベルのメンテナンス]

- (1) 警告ラベルは、いつもきれいにして傷つれないようしてください。
- (2) 警告ラベルが汚損したり、はがれに場合はお買い上げの販売店に注文し、新しいラベルに取り替えてください。
- (3) 新しいラベルを貼る場合は、汚れを完全にふき取り乾いた面にして元の位置に貼ってください。



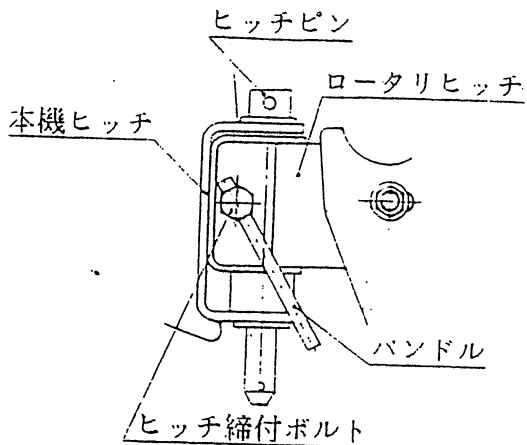


# 取付上のお願い及び注油について

型式 SS30ロータリ

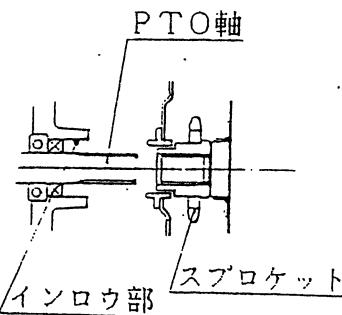
## 1. ロータリ装置の取付方

本機のヒッチにロータリのヒッチ部をはめ込みヒッチピンを差込みヒッチ部のヒッチ締付ボルトをハンドル又はスパナで締付て下さい。



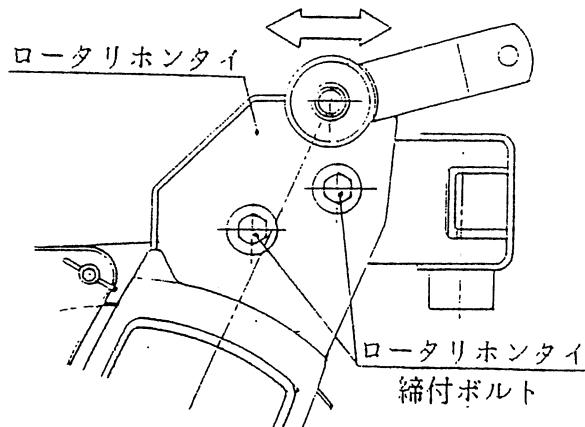
## 2. 1次エンジンケースの取付方

(イ) 1次エンジンケースを本機のPTO軸とロータリのPTO軸に直角に押しあてるようにしてスプロケットのスライイン部に挿入します。入りにくい時はクラッチレバーを「入」にして爪軸を手で回してスライインを合わせて下さい。尚、心間が合ず1次エンジンケースが入らない場合はロータリホンタイ締付ボルト2本を緩めて心間を調節して下さい。



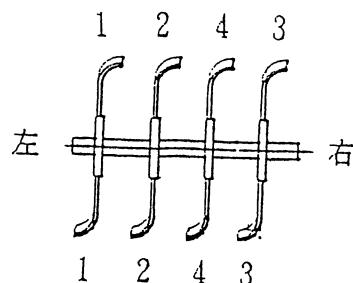
(ロ) 本機とロータリのインロウ部に1次エンジンケースのボスが完全に入ったか確かめながら1次エンジンケース締付ボルトで締付て下さい。

(1次エンジンケースステーが本機締付タイプのものはあらかじめ本機にステーを仮締し、エンジンケースを当て位置が決まりましたら本締して下さい。)



## 3. 耕耘爪の取付方

ロータリ後方より見て左側より右図の番号にしたがって取付て下さい。(爪は側面より見てS字形になります。)



## 4. 注油について

1次エンジンケース及びドライブケースには、出荷の際グリースを入れていますがシーズン毎にグリースキャップ又はエンジンケースカバーを外し良質グリースを補充して下さい。又ドライブケース上部の注油キャップを外しスプロケット部のニードルベアリングに2~3cc程度潤滑油を注油して下さい。

